

(様式2)



令和5年3月23日

京丹後市議会副議長 様

氏 名 谷津 伸幸



調査研究等報告書

下記のとおり実施しましたので報告します。

記

1 日程

令和4年11月24日(木) 10:00～17:00

2 場所

- (1) 近畿中部防衛局
- (2) 近畿地方整備局
- (3) 京都府建設交通部

3 目的

- (1) 山陰近畿自動車道の早期全線開通に向けて、近畿地方整備局並びに京都府に対して要望活動を行う。
- (2) 緊急輸送道路に指定されている国道及び府道の整備事業について、事業主体である京都府並びにその財源支援を行っている防衛省に対して事業支援を要望する。

4 該当する政務活動費の使途項目

要請・陳情費

5 支出経費の内訳と金額

13,026 円 (燃料代 4,776 円、有料道路 8,250 円)

6 参加議員名

会 長 池田恵一
副会長 櫻井祐策
幹 事 中野勝友、松本聖司、水野孝典
会 員 川戸一生、多賀野一彦、鳴海公軌、平井邦生、和田正幸
議 長 谷津伸幸

7 活動成果の概要、所見

◎ 近畿中部防衛局 要望活動

緊急輸送道路に指定されている国道及び府道の整備事業について、事業主体である京都府への財源支援を要望した。

国道 482 号間人大宮線、国道 178 号上野バイパス（丹後町）、弥栄病院と与謝の海病院を結ぶ府道であり京丹後大宮 IC までの最短ルートとなる外村バイパス（弥栄町）など、現在進行している事業への財政支援に加え、国道 178 号の難所に（仮称）屏風岩橋を新たな計画への協力を求めた。

近畿中部防衛局 茂籠勇人 局長から、自衛隊経ヶ岬分屯基地並びに米軍経ヶ岬通信所への理解と協力に謝意を表された。また、局長が京丹後市峰山町の出身という事もあり、本市の置かれる情勢にも精通されている。国防の要となる基地と地域経済の共存共栄の観点から、前向きに検討く旨の回答を頂いた。

◎ 近畿地方整備局 要望活動

山陰近畿自動車道の早期全線開通に向けて、要望活動を行った。現在、工事中の（仮称）京丹後峰山 IC までの早期完成と先線となる（仮称）京丹後網野 IC までの早期事業化、兵庫県境までのルート決定を求めると共に、府県境については国直轄事業となるよう求めた。

近畿地方整備局 水野宏治 道路部長からは、厳しい国の道路予算に対して多くの自治体が「無償化」を前提とする中、「早期の実現に向け必要な利用者負担等の手続き」に地元協議会並びに各種団体が理解を示したこと高く評価いただき、引き続き京都府 西脇隆俊 知事と連携して早期全線開通に向け取り組むとの回答を頂いた。併せて、目標とする年限に合わせ、国等のプロジェクトの誘致やイベントのターゲットイヤーとすることで、優先的な事業化が進めやすい旨のアドバイスを頂いた。

◎ 京都府建設交通部 要望活動（会長・副会長・議長・中野幹事・森口府議）

山陰近畿自動車道の早期全線開通に向けた要望活動では、濱田禎 建設交通部長から、「早期の実現に向け必要な利用者負担等の手続き」に地元協議会並びに各種団体が理解を示したことに謝意を表され、目標年限に向けて引き続き国と連携して積極的に取り組む旨の回答を頂いた。

また、緊急輸送道路に指定されている国道及び府道の整備事業については、国の国土強靱化、防災・減災の観点から、国（防衛省）の財源支援を活用して引き続き行う旨の回答を頂いた。

8 成果物、資料等

特になし